

文教民生分科会 会議記録

- 1 期 日 令和3年2月26日（金）
午後2時18分 開会
午後2時35分 閉会
- 2 場 所 第2委員会室
- 3 出席委員 委員長 上田 伴子
副委員長 上田 倫久
委員 青山 憲司、芦田 竹彦、
伊藤 仁、関貫久仁郎、
松井 正志
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 （別紙のとおり）
- 6 傍聴議員 なし
- 7 事務局職員 主幹兼調査係長 木山 敦子
- 8 会議に付した事件 （別紙のとおり）

文教民生分科会長 上田 伴子

文 教 民 生 分 科 会 次 第

2021年2月26日（金）本会議休憩中
第2委員会室

1 開会

2 分科会長あいさつ

3 協議事項

(1) 分担案件の審査について

ア 分科会審査

第27号議案 令和2年度豊岡市一般会計補正予算（第24号）

(2) 意見・要望のまとめについて

ア 分科会意見・要望のまとめ

4 その他

5 閉会

文教民生委員会名簿

2021.02.26

【委員】

職名	氏名
委員長	上田 伴子
副委員長	上田 倫久
委員	青山 憲司
委員	芦田 竹彦
委員	伊藤 仁
委員	関貫 久仁郎
委員	松井 正志

7名

【当局】出席者に着色をしています。

職名	氏名	職名	氏名
地域コミュニティ振興部長	幸木 孝雄	市民生活部長	谷岡 慎一
地域コミュニティ振興部参事	桑井 弘之	市民課長	定元 秀之
生涯学習課長	大岸 和義	市民課参事	川崎 智朗
生涯学習課参事	旭 和則	生活環境課長	成田 和博
文化振興課長	米田 紀子	城崎振興局 市民福祉課長	土岐 浩司
文化振興課参事	橋本 明宏	竹野振興局 市民福祉課長	船野 恵子
新文化会館整備推進室長	櫻田 務	日高振興局 市民福祉課長	前野 郁子
スポーツ振興課長	池内 章彦	日高振興局 市民福祉課参事	川端美由紀
		出石振興局 市民福祉課長	川口 雅浩
		但東振興局 市民福祉課長	柏木 敏高
		但東振興局 市民福祉課参事	田邊 雅人

3名

2名

職名	氏名	職名	氏名
健康福祉部長	久保川伸幸	教育次長	堂垣 真弓
社会福祉課長	原田 政彦	教育総務課長	永井 義久
社会福祉課参事	小野 弘順	教育総務課参事	木之瀬晋弥
社会福祉課参事	大谷 賢司	教育総務課参事	宇川 義和
高年介護課長	恵後原孝一	教育総務課参事	大谷 康弘
高年介護課参事	武田 満之	こども教育課長	飯塚 智士
健康増進課長	宮本 和幸	こども教育課参事	内海 忠裕
健康増進課参事	村尾 恵美	こども教育課参事	恵後原博美
健康増進課参事	三上 尚美	こども育成課長	木下 直樹
		こども育成課参事	吉本 努
		こども育成課参事	富岡 隆
		こども育成課参事	吉谷 孝憲
		こども育成課参事	山本加奈美

3名

【事務局】

職名	氏名
議会事務局主幹兼調査係長	木山 敦子

合計16名

午後2時18分開会

○分科会長（上田 伴子） 皆さん、ご苦労さまです。
それでは、ただいまから文教民生委員会の分科会を開会いたします。

本会議がちょっと長引きまして、皆さんお疲れのことと思いますが、よろしく願いいたします。コロナの状況もまだ終息、なかなかできておりませんので、なるべく簡潔に行っていきたいと思っておりますので、ご協力よろしく願いいたします。

今日は、宇川教育総務課参事がこの分科会に欠席です。

それでは、最初に、3番の協議事項（1）番のA、分担案件の審査に入ります。

審査日程ですが、まず、予算決算委員会付託議案に係る当分科会に分担されました議案の説明、質疑、討論、表決を行います。その後、委員のみで分科会意見、要望等の取りまとめを行います。

委員の皆さん、当局の皆さん、説明、質疑、答弁に当たりましては、くれぐれも要点を押さえて簡潔明瞭に行うなど、スムーズな議事進行に格別のご協力をよろしく願いいたします。

また、発言の際には、必ず課名と名字をお願いいたします。

それでは、第27号議案をお願いいたします。第27号議案、令和2年度豊岡市一般会計補正予算（第24号）を議題といたします。

当局の説明は、組織順の課単位で、歳出、歳入等の順に一気に説明をお願いします。説明に当たっては、資料のページ番号をお知らせください。

なお、質疑は、説明が終わった後に一括して行います。

それでは、地域コミュニティ振興部文化振興課から順次説明をお願いいたします。

○文化振興課長（米田 紀子）

261ページをお願いいたします。説明欄の一番下の枠でございます。

歴史博物館管理費、それから日本・モンゴル民族博物館管理費、こちらの増額につきましては、いずれも除雪経費に係る増額でございます。以上です。

○分科会長（上田 伴子） 説明は終わりました。

次、生活環境課、お願いします。

○生活環境課長（成田 和博） 最初に歳出です。

259ページをお願いいたします。上から2枠目の火葬場費です。今年度につきましては降雪が多く、除雪経費が多く必要になったことに伴い、除雪に係る委託料を増額しております。

市民生活部生活環境課からは以上です。

○分科会長（上田 伴子） 次、教育総務課、お願いします。

○教育総務課長（永井 義久） 261ページと、それから、本日お配りしております老朽化した三江小学校のトイレ改修という資料がございますが、そちらのほうの資料でご説明させていただきます。

1の整備の考え方をご覧ください。

三江小学校につきましては、個別施設計画の中で大規模改造の最優先順位、新耐震を行った、新耐震の、学校施設の中で一番古いついてということと、劣化度が外壁ではDランクついていることになっております。

（2）のトイレ改修は大規模改造と併せて行うという計画となっております。

それから、（3）をご覧ください。国の第3次補正が今回ありまして、従来の補助を受けるよりも有利であるため、計画を前倒しして今回整備することにしております。Aについては、今回の3次補正の場合ということで書いておりますが、起債の充当率が100%で、交付税措置率が50%、通常の場合ですと、起債充当率が75%で、交付税措置率が30%ということで、具体的な額で申し上げますと、一般財源で約1,200万円ほど、市の負担が軽くなるというようなことでございます。

それから、国の予算が多いため、採択されやすいということを書いております。2020年度の欄をご覧ください。今回の3次補正が1,305億円ということですが、合計で2,500億円ほどの予算がついております。来年度ですと688億円ということで、増える見込みもございますが、今回やっというほうが補助を受けやすいということで上

げております。

それから、事業費につきましては、工事費が8,163万9,000円、設計のほうは816万4,000円ということで、予算書のとおりとなっております。

概要につきましてはご覧のとおりですが、今回はトイレを全面的に改修するというにしています。その他の学校につきましては、耐震化のときに約半分の改修をしておりますし、体育館の非構造部材の改修のときにも約半分の改修をしております。今回につきましては、大規模改修の一番最初ということで、全面的にここの改修を行うというものでございます。

2の即決をお願いしたいという理由の中に書いておりますとおり、夏休みに普通教室、4階建ての建物の4か所を全面的に改修しようとするので、この長期休業の間にする必要があるということで、逆算しますと、設計を3月には入札されないと工期が難しくなるということから、今回上げております。

イのところでは、特別教室はふだん授業に影響ないようなやり方になっておりますので、授業終了といたしますか、夕方の時間を使ったり、それから、休日を使ったりして整備をしようというふうに考えております。

工程につきましては下の表のとおりになっております。7月に着工して、10月に完了ということでございます。

説明は以上です。

○分科会長（上田 伴子） 説明は終わりました。

質疑はありませんか。 関貫委員。

○委員（関貫久仁郎） 小学校のトイレですけども、大便器の洋式化っていうのが強調してあるのが、内容としてあるんですけども、全部でしたっけ、洋式化に。全部ですか。

○分科会長（上田 伴子） 永井課長。

○教育総務課長（永井 義久） 全面改修ということにしております。ブースから、それから床、全て改修ということですし、1階から4階までの配管も、どうでしたか、耐震化をしていませんので、かなり

劣化して漏れもあるということから、改修するというものです。

○分科会長（上田 伴子） 関貫委員。

○委員（関貫久仁郎） それで、便器の洋式化っていうのは、今、普通家庭ではもう本当に常識になってるというのはあるんですけども、世の中いろんな評論家の方いらして、日本人にとっては和式がやはりあるべきだと、1つはそういう意見があったのを聞いたことがあるんですけども、教育委員会としてはそういう意見はお聞きになったことはない、だから、全面的に洋式化にするというような内容ですか。

○分科会長（上田 伴子） 永井課長。

○教育総務課長（永井 義久） 今のお話はちょっと十分把握しきれてないところもございますが、新聞とかいろんな研究者のまとめによりますと、トイレが洋式化になってないために、お子さん方、洋式化に慣れたお子さん方は我慢をして授業に集中できないというような事例もあるというふうにお聞きしておりますので、最近の子供たちは大体洋式化に慣れていて、新聞のような実態を考えますと、やはり今の実態に合わせた整備が必要かなというふうに思っています。

○分科会長（上田 伴子） はい。

○委員（関貫久仁郎） 和式はゼロで、全て洋式化ということになるということで、仮に、何というかな、和式が残すべきであるという意見が聞こえたとき、それも無視しちゃうということですか。申し訳ない、人体的な構造の云々じゃない、そういう説明があったことがあるんです、背景的に。洋式化っていうのは当然やりでやってるんですけども、やはり和式っていうのが本来の日本人にはいいという論文があったりするんで僕は言ったんですけども、それはもう全然関係なくやるということによろしいな。

○分科会長（上田 伴子） 永井課長。

○教育総務課長（永井 義久） 関係なくということではないんですけども、学校からも以前からいろんな、洋式化にしてほしいというような要望もお伺いしておりますので、そこも尊重しながら、詳細、一人一人の児童さんが合うか分かんないかってこと

までは確認をしておりますけれども、先ほど申しました学校の要望と、それから一般的に考えたときに、子供の環境として洋式化がよいではないかという内部の判断で進めておるところです。

○委員（関貫久仁郎） はい、分かりました。

○分科会長（上田 伴子） 私もちよっと一言、私も、今、関貫委員が言われたようなことで、たしかしゃがむと、どういうんですか、足を踏ん張ってするという力が洋式化になってからちよっと弱体化したというようなことは、私も聞いたことがあります。今頃の子供は足を踏ん張る力が弱いついていうのも、それは一因かなって、そういう論は聞いたことが確かにありますけれども、学校や子供さんの要望であれば仕方ないのかなと思います。

はい。

○教育総務課長（永井 義久） 今の答弁とちよっと別のことですけども、今回は、今まではタイル張りのトイレで水で流して清掃するタイプのトイレでしたし、今回はビニールを張って、どうも水で流しますと、やっぱりコロナを考えましたときに、菌が舞うとか、衛生上のよくない部分もあったり、和式ですと蓋ができなくて水を流すっていうことになりますので、補助金、交付金の目的もコロナ対応というようなことで洋式化をして、蓋をして、そういうことで対策をしていくということで進めておるところですので、今回についてはそういう目的を持ってやるということでご理解いただきたいと思います。

○分科会長（上田 伴子） はい、分かりました。

ほかの委員の皆さん、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（上田 伴子） では、討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（上田 伴子） ご異議なしと認めます。よって、第27号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で当分科会に分担されました議案に対する審査は終わりました。

ここで委員の皆さん、当局の皆さんから何かありましたらご発言をお願いいたします。何もありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（上田 伴子） それでは、お疲れさまでした。

分科会を暫時休憩いたします。

午後2時34分休憩

午後2時34分再開

○分科会長（上田 伴子） 休憩前に引き続き分科会を再開いたします。

次に、協議事項3の（2）番のア、分科会意見・要望の取りまとめに入ります。

当分科会の意見・要望として、予算決算委員会に報告すべき内容についてご協議いただきたいと思います。

委員の皆さんからの提案について、分科会意見・要望とすべきか協議を行いたいと思います。何かあればお願いします。

○委員（青山 憲司） どうでもつけないといけませんか。

○委員（芦田 元彦） 何もなければ別にいいでしょう。

○委員（関貫久仁郎） 異議なし、了承でよろしいです。

○分科会長（上田 伴子） よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、今回の場合は何もなしということではよろしいでしょうか。

〔「よろしいです」と呼ぶ者あり〕

それでは、何もないということで、協議事項4のその他についてを議題といたします。

委員の皆さんから何か協議や意見交換すべき事

項があれば、ご発言をお願いします。ありますか、何か。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（上田 伴子） それでは、特にないよう
ですので、以上をもちまして文教民生分科会を閉会
いたします。お疲れさまでした。

午後2時35分閉会
